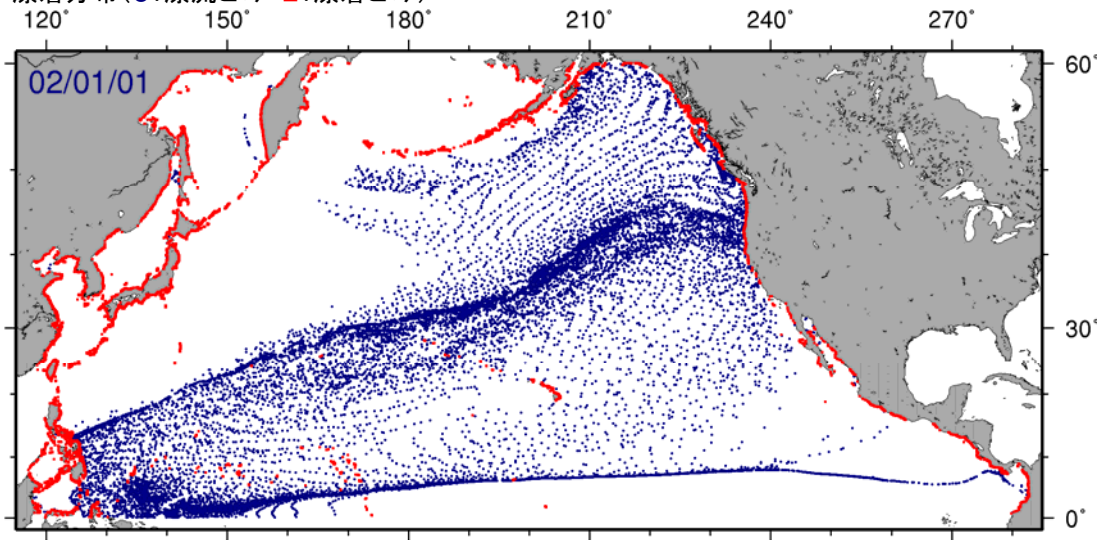
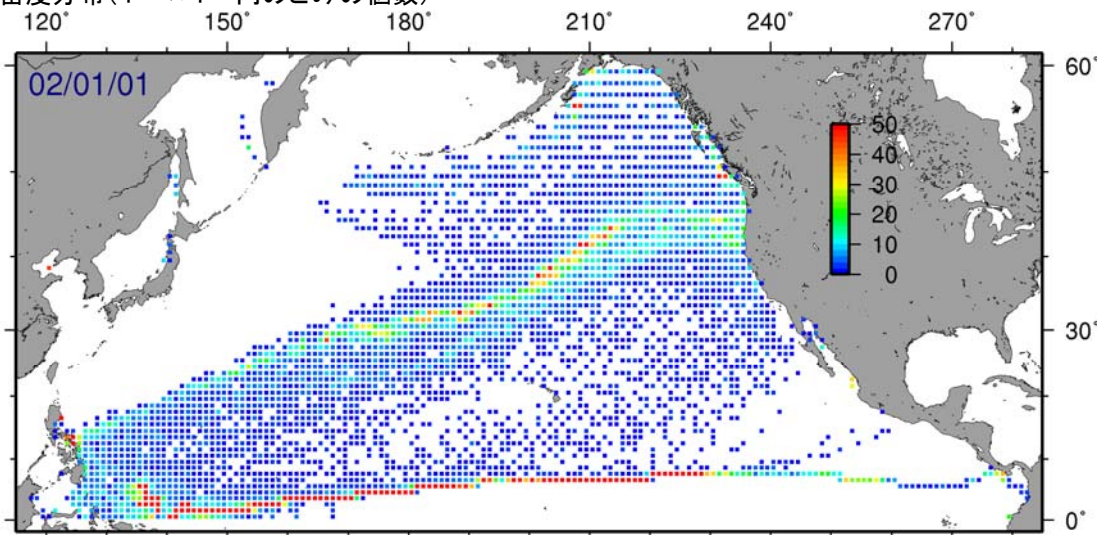


漂流・漂着分布(●:漂流ごみ ■:漂着ごみ)



漂流密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)

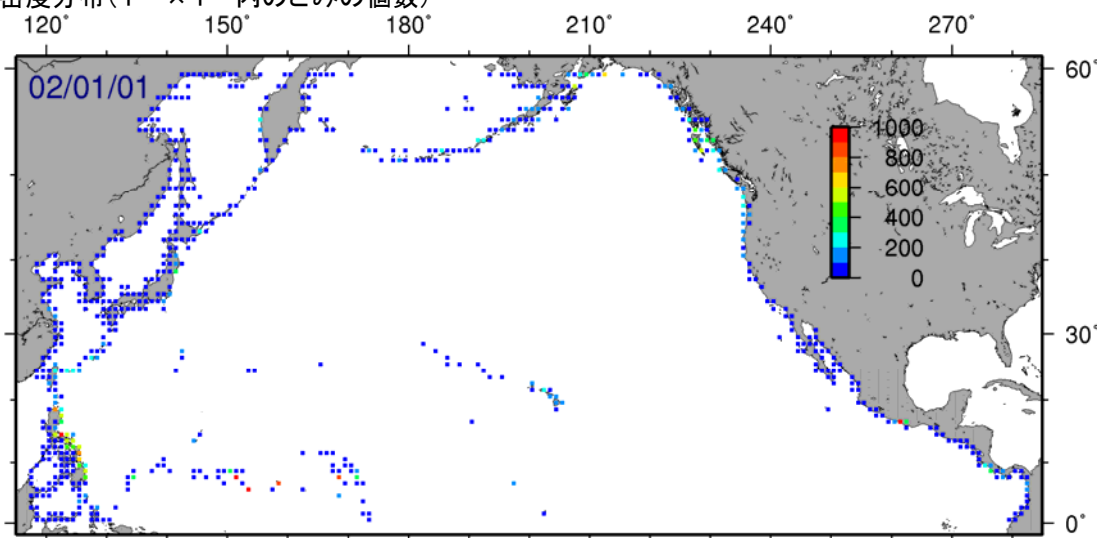
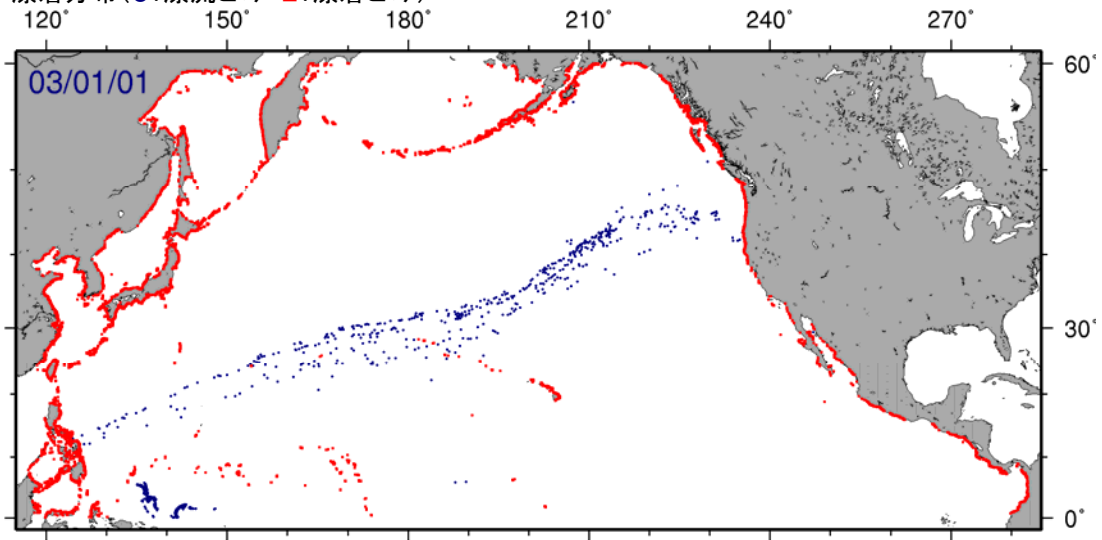
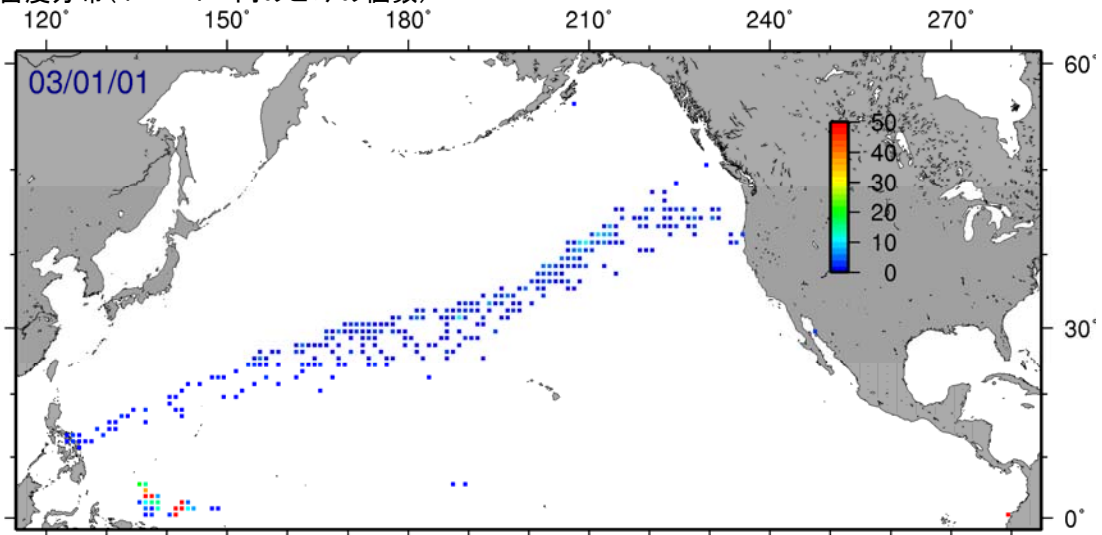


図 3.3-9(1) 漂流計算結果 (ケース3、計算開始から1年後)

漂流・漂着分布(●:漂流ごみ ■:漂着ごみ)



漂流密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)

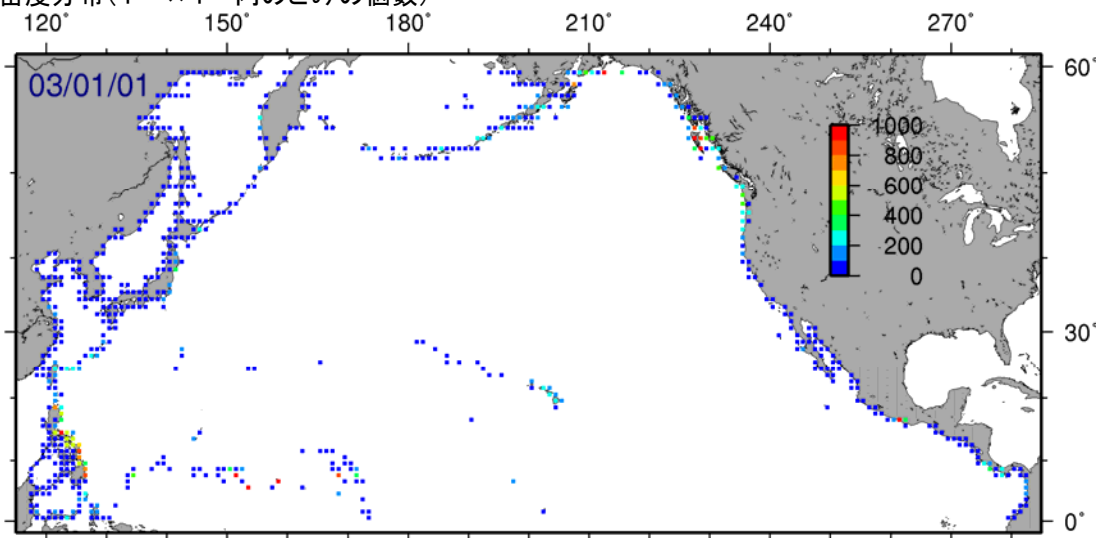
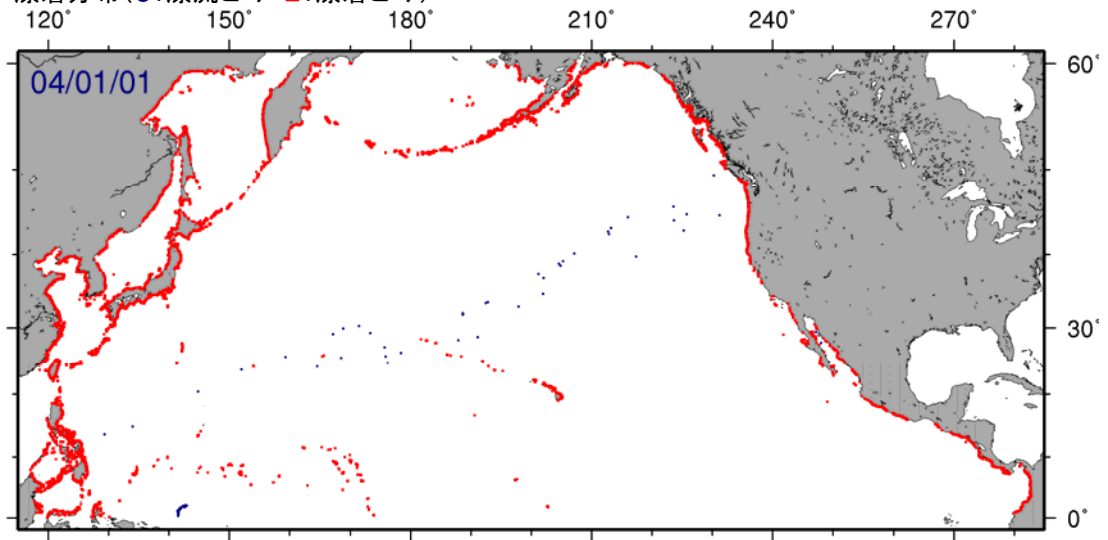
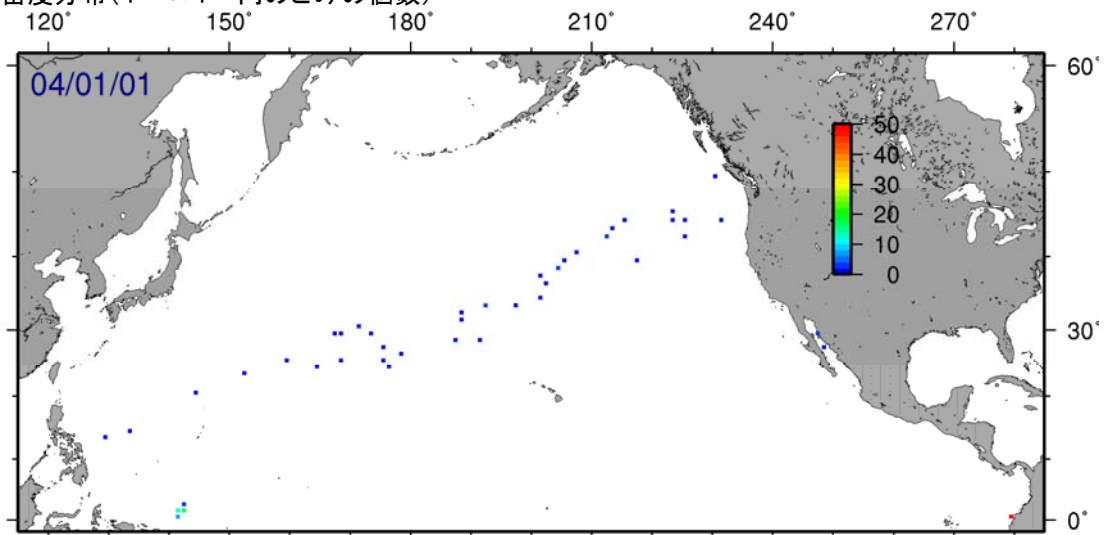


図 3.3-9(2) 漂流計算結果(ケース3、計算開始から2年後)

漂流・漂着分布(●:漂流ごみ ■:漂着ごみ)



漂流密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)

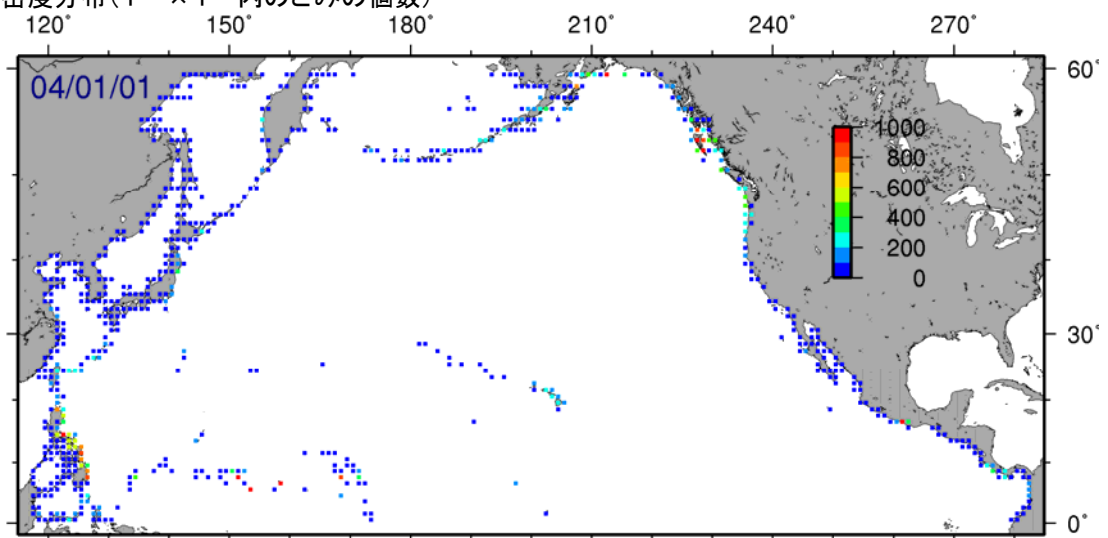
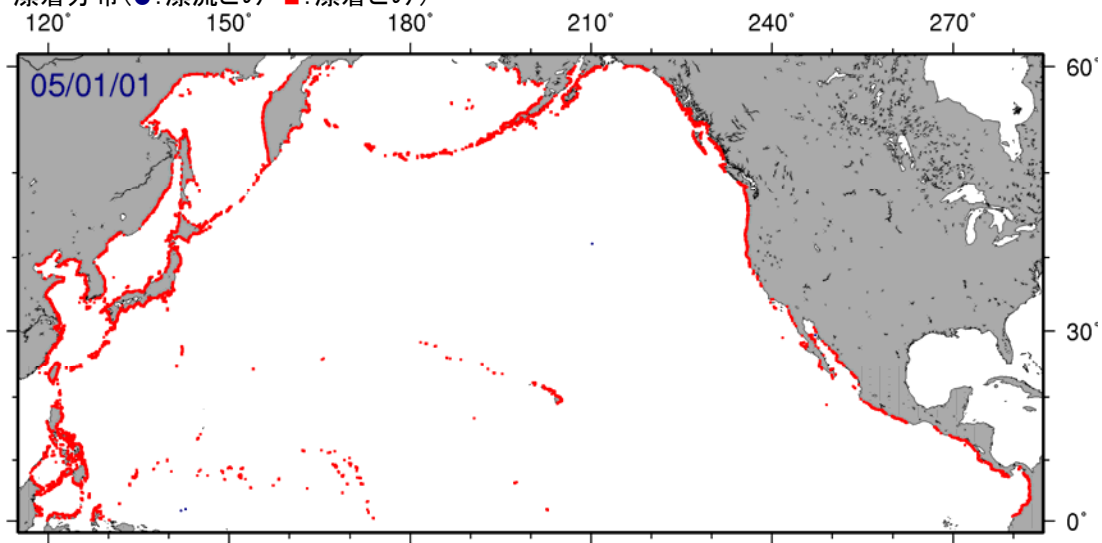
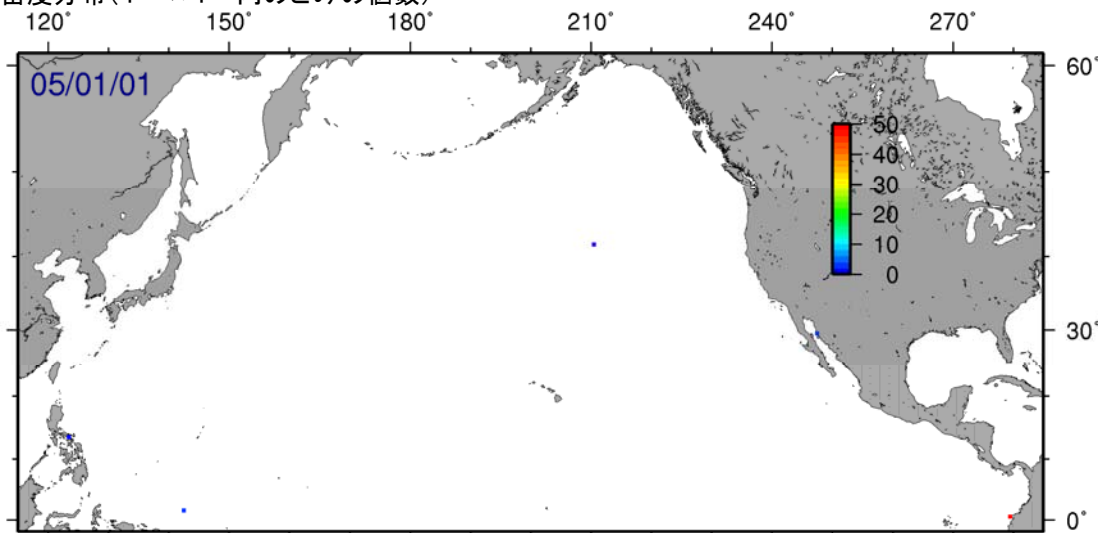


図 3.3-9(3) 漂流計算結果 (ケース3、計算開始から3年後)

漂流・漂着分布 (●: 漂流ごみ ■: 漂着ごみ)



漂流密度分布 (1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布 (1° × 1° 内のごみの個数)

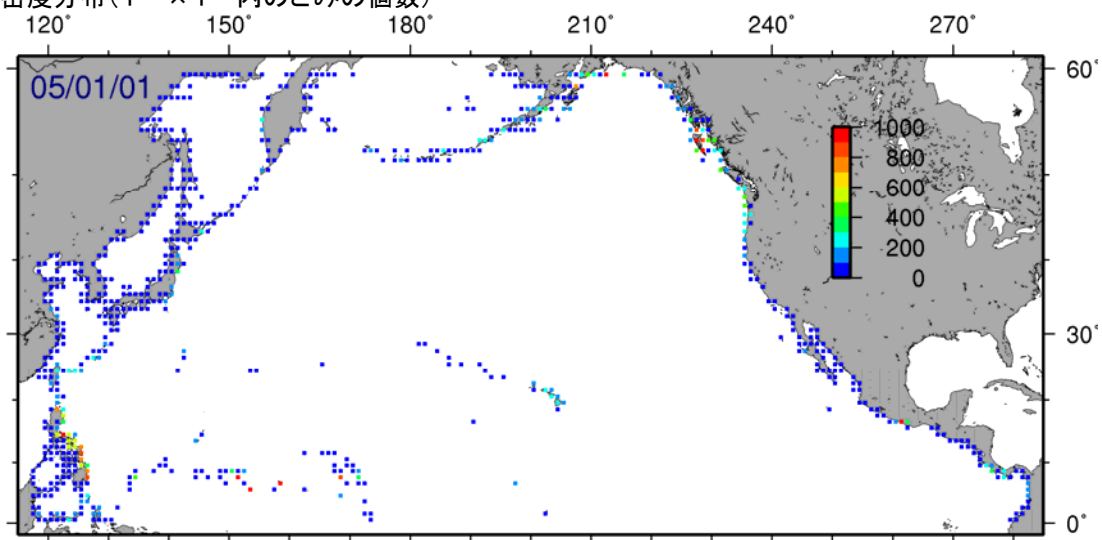
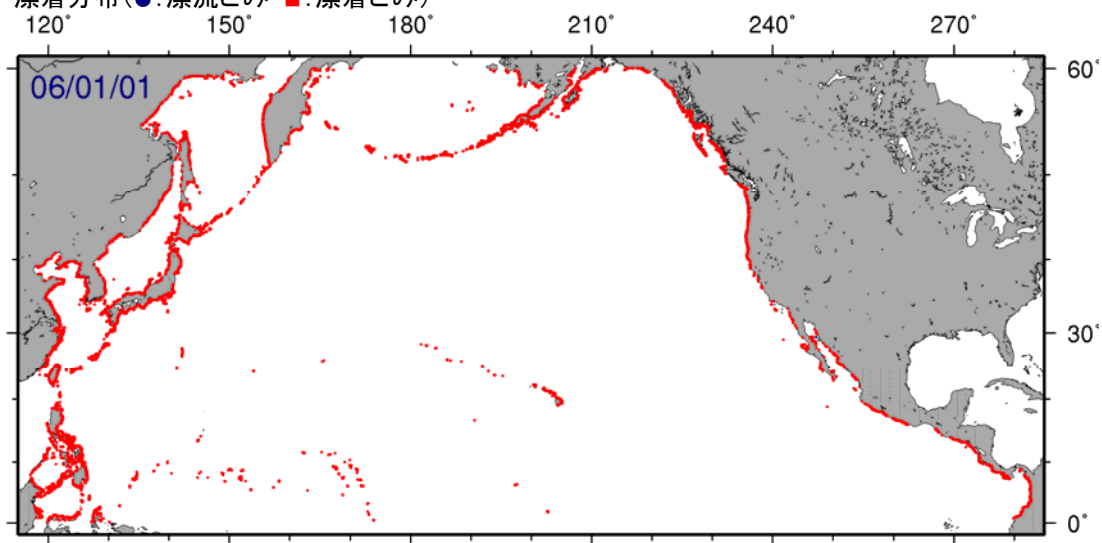
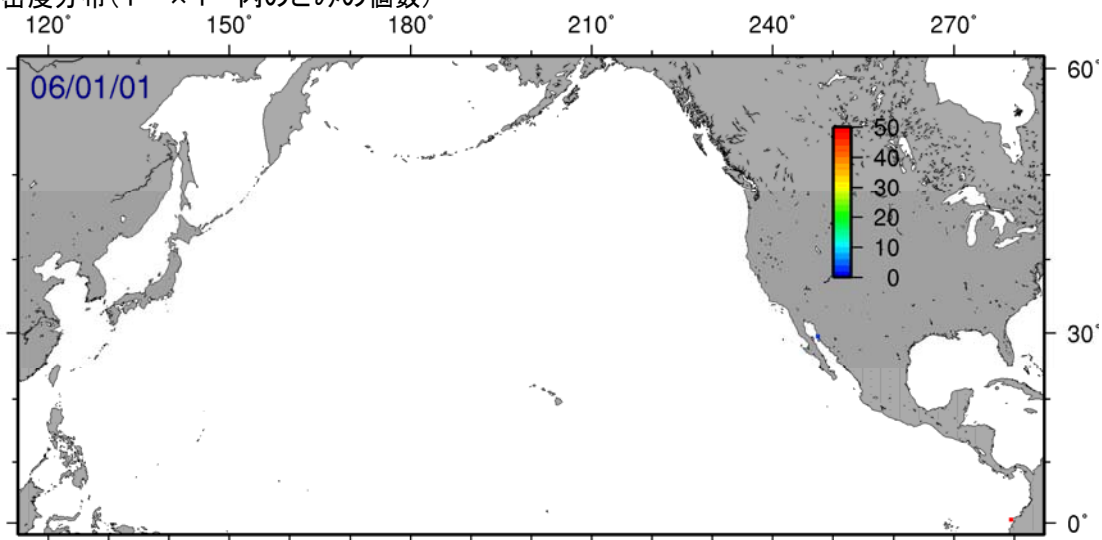


図 3.3-9(4) 漂流計算結果 (ケース3、計算開始から4年後)

漂流・漂着分布(●:漂流ごみ ■:漂着ごみ)



漂流密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)

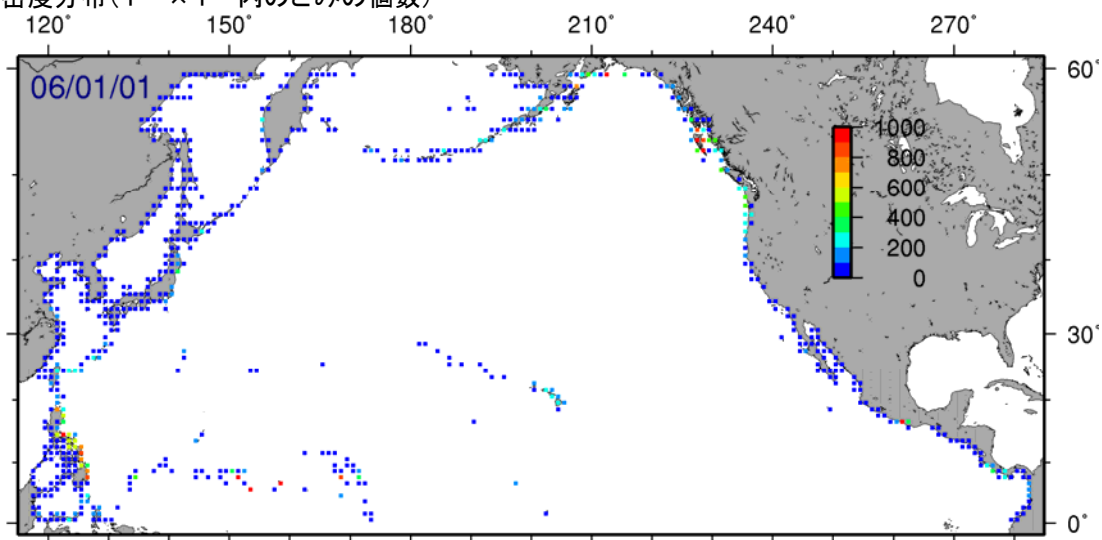
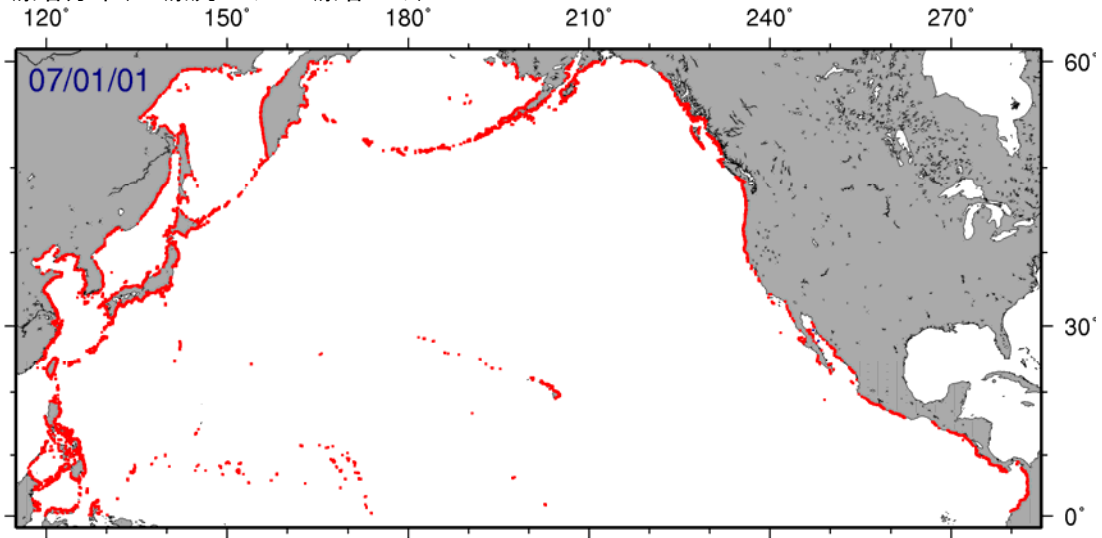
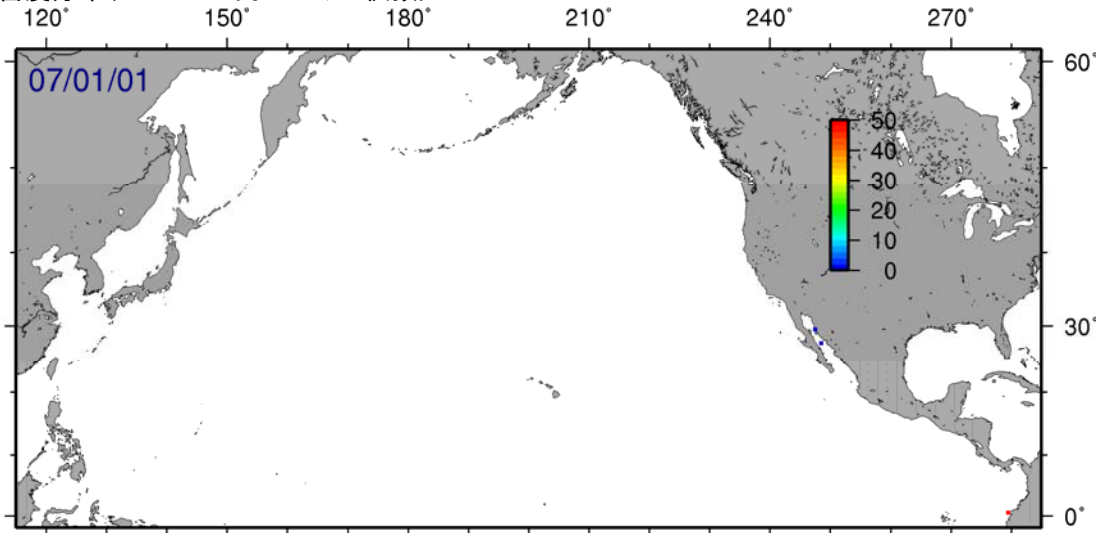


図 3.3-9(5) 漂流計算結果 (ケース3、計算開始から5年後)

漂流・漂着分布(●:漂流ごみ ■:漂着ごみ)



漂流密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)

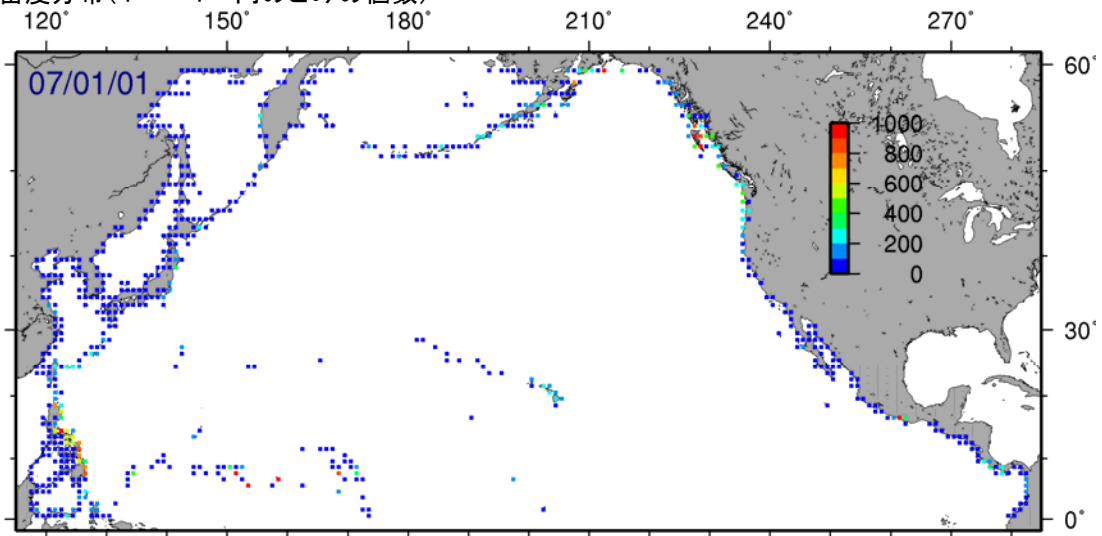


図 3.3-9(6) 漂流計算結果(ケース3、計算開始から6年後)

b. 沿岸から継続的に投入するシミュレーション結果（ケース4～6）

ケース4～6の結果として、ごみの漂流・漂着の分布、漂流密度の分布及び漂着密度の分布をケース別に示す。

以降に示す「漂流・漂着分布」（最上段の図）は、漂流しているごみと漂着したごみの両方の分布を示したものである。また、漂流密度分布（中段の図）は、海域を $1^{\circ} \times 1^{\circ}$ のメッシュに区切り、その格子内にある漂流ごみの数をカウントしたものであり、漂着密度分布（最下段の図）は、同様に漂着ごみの数をカウントしたものである。

(a) ケース4

ケース4の1年ごとの計算結果を、図 3.3-10 に示す。太平洋の西岸（日本側）からは、北緯 40° 付近を中心に太平洋中央部に向かって（東側に向かって）漂流ごみの分布範囲が年々広がっている。一方、太平洋の東岸（アメリカ側）からは、北緯 20° 付近を中心に太平洋中央部に向かって（西側に向かって）漂流ごみの分布範囲が年々広がっている。計算開始から5年後には、両者の分布範囲が重なり始めている。計算開始から6年後の漂流密度の分布では、ハワイの北東部に2ヶ所の高密度域が形成されており、一様分布の初期条件から計算した結果との違いが見られる。

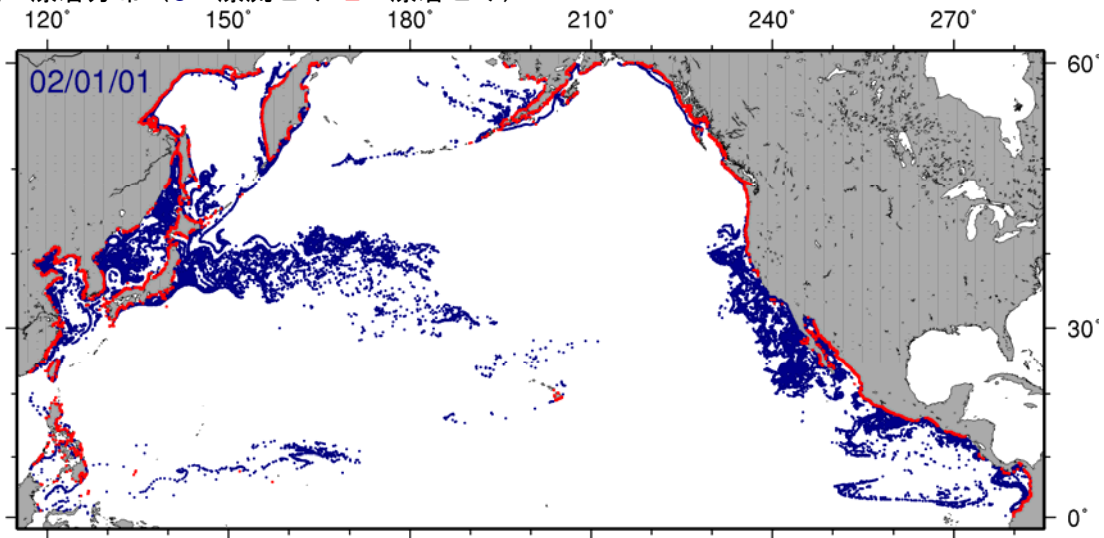
(b) ケース5

ケース5の1年ごとの計算結果を、図 3.3-11 に示す。ケース4と比べると、計算開始1年後から分布状況が明らかに異なっている。日本付近は冬季季節風の影響でごみは南東側へ移動し、偏西風の影響を受け西へ移動している。計算開始から2年後にはその分布域が広がり、その後計算終了時まで布域はほとんど変化しない。北緯 10° 付近には風の熱帯収束帯に対応した漂流密度の高い海域が帯状に見られ、ケース2の結果と同様であった。

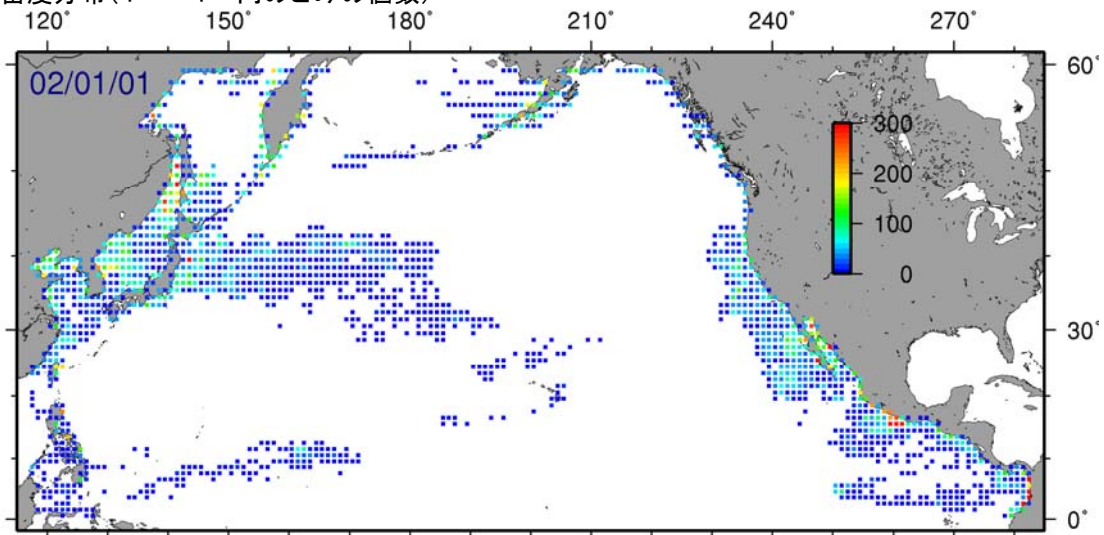
(c) ケース6

ケース6の1年ごとの計算結果を、図 3.3-12 に示す。計算開始から1年後を見ると、ケース5と比べて漂流ごみの分布密度が低いことがわかる。日本付近では冬季季節風によって移動しているが、1日の移動距離（筋状に分布しているごみの間隔）が長くなっている。ケース6では、ごみの投入から1年以内に漂着するものが多く、計算終了時まで漂流分布域の変化は小さい。北緯 10° 付近の風の熱帯収束帯に対応した帯状の集積は、ケース3では2年後以降見られなかったが、本ケースでは継続的にごみが投入されているため、断続的な分布になっているが6年後の漂流分布にも見られている。

漂流・漂着分布 (●: 漂流ごみ ■: 漂着ごみ)



漂流密度分布 (1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布 (1° × 1° 内のごみの個数)

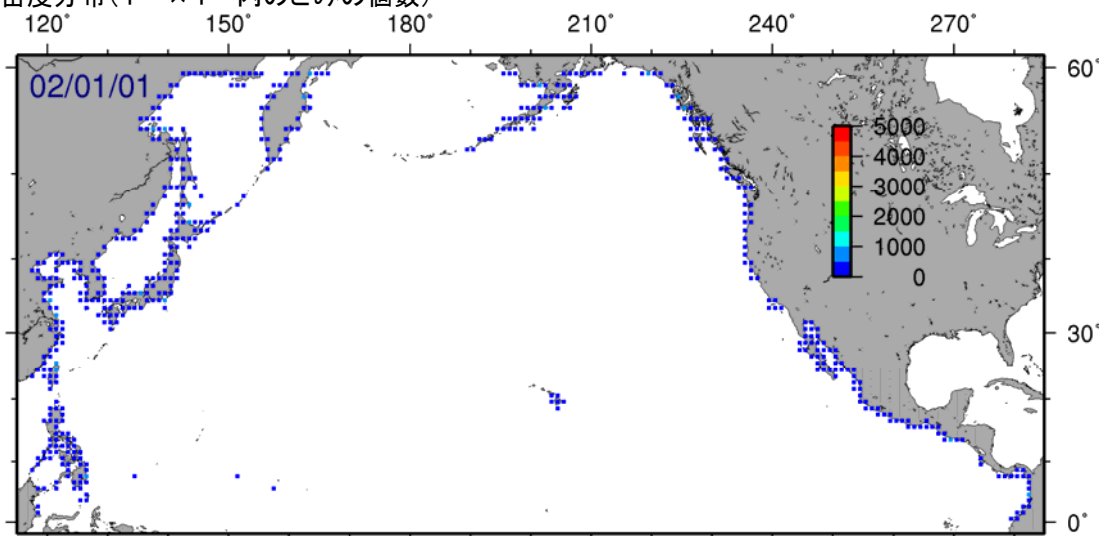
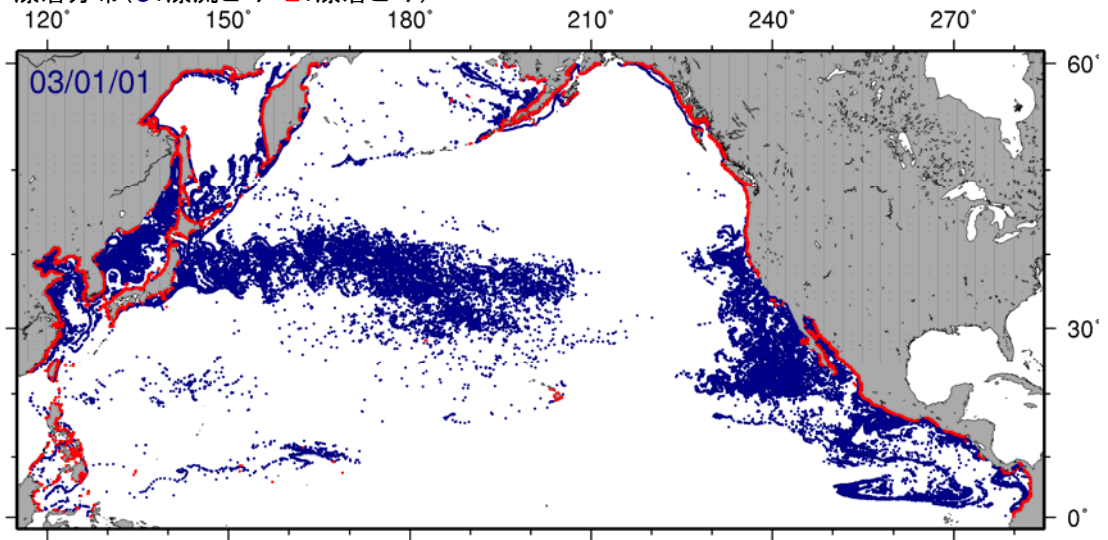
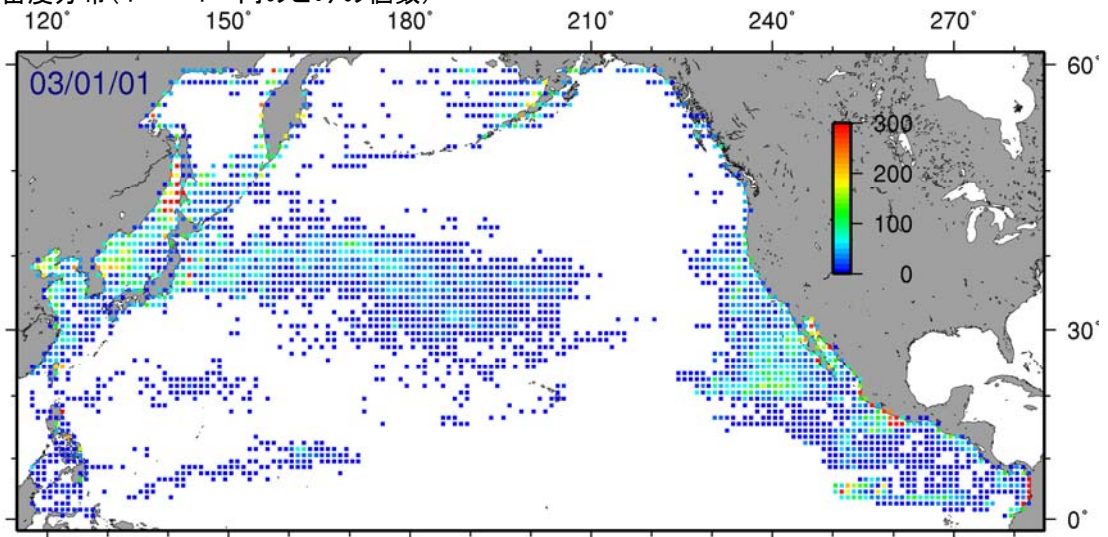


図 3.3-10(1) 漂流計算結果 (ケース4、計算開始から1年後)

漂流・漂着分布(●:漂流ごみ ■:漂着ごみ)



漂流密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布(1° × 1° 内のごみの個数)

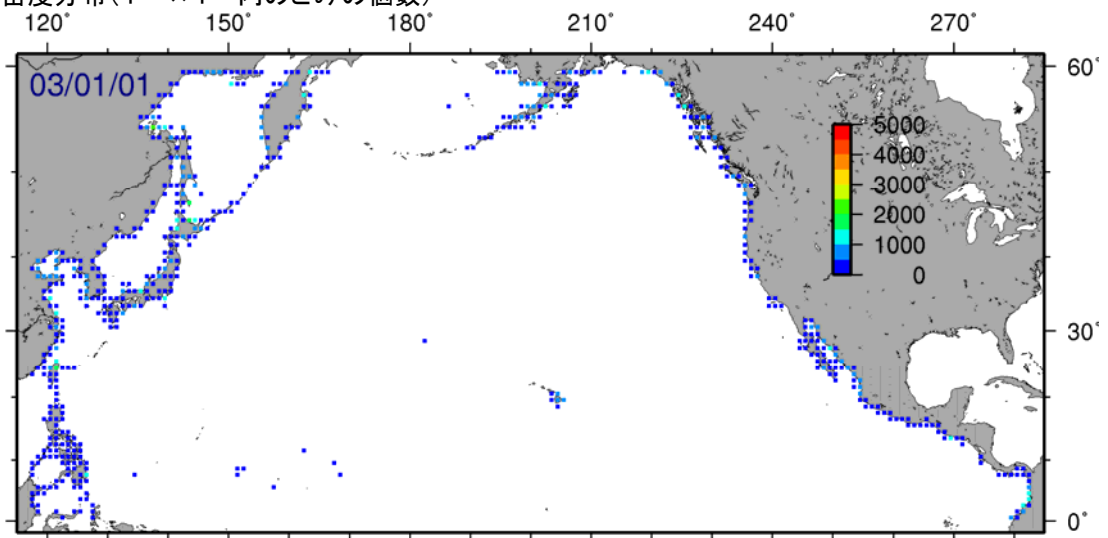
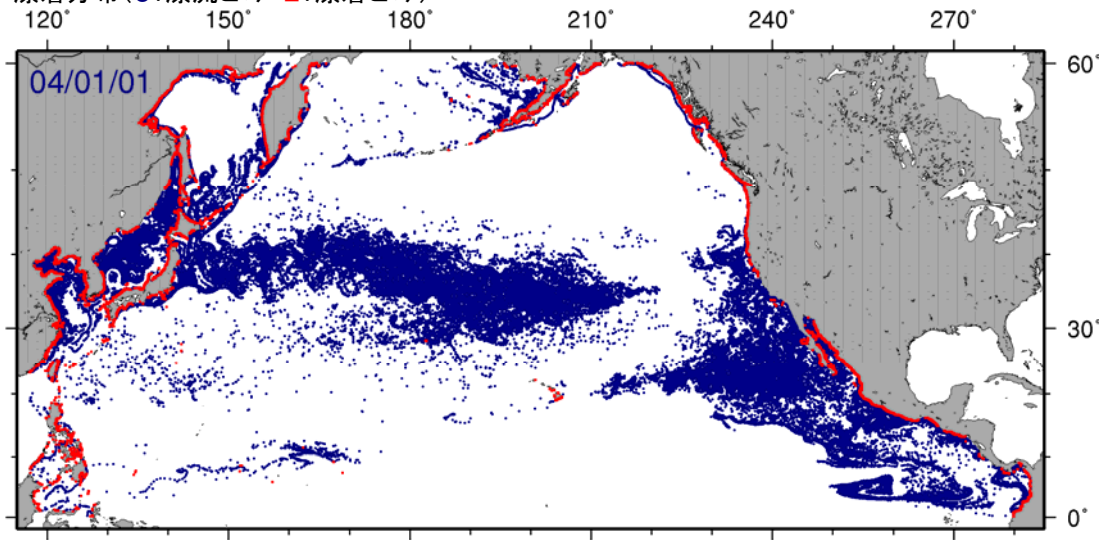
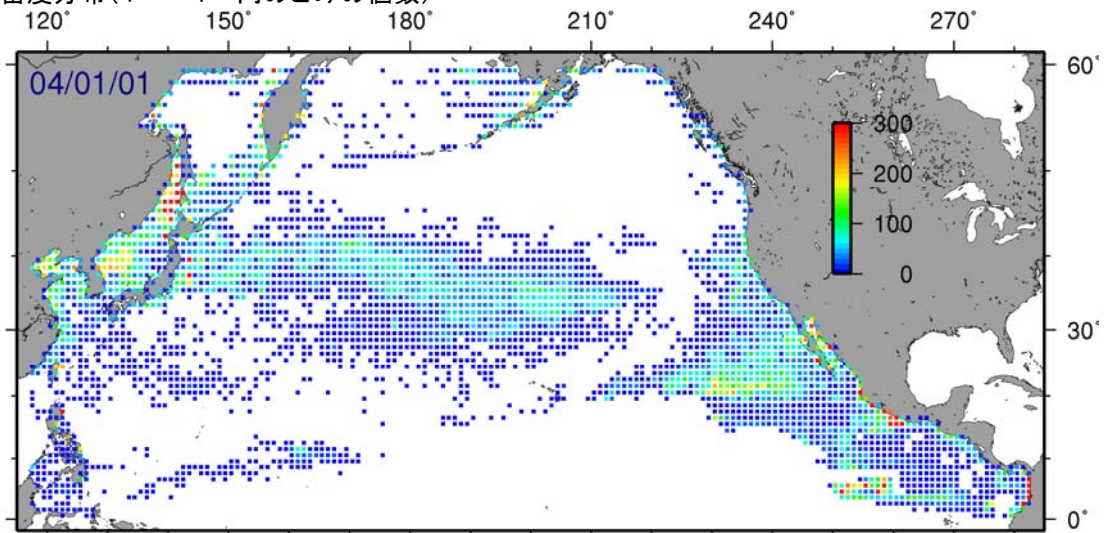


図 3.3-10(2) 漂流計算結果(ケース4、計算開始から2年後)

漂流・漂着分布 (●: 漂流ごみ ■: 漂着ごみ)



漂流密度分布 (1° × 1° 内のごみの個数)



漂着密度分布 (1° × 1° 内のごみの個数)

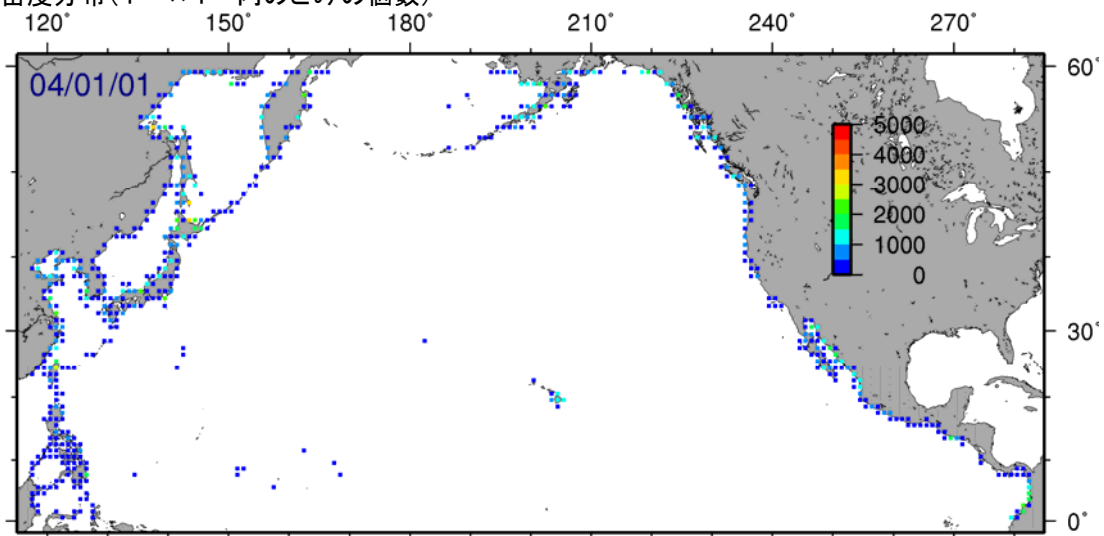


図 3.3-10(3) 漂流計算結果 (ケース4、計算開始から3年後)